

令和7年1月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、31点中、28点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した3点（レモン、冷凍枝豆、ポテトフライ）も大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	しゅんぎく	茨城	0101	検出なし	—	—	—
2	きゅうり	千葉	0102	検出なし	—	—	—
3	レタス	熊本	0103	検出なし	—	—	—
4	かぼちゃ	メキシコ	0104	検出なし	—	—	—
5	えのきたけ	長野	JA中野市	検出なし	—	—	—
6	にら	栃木	0106	検出なし	—	—	—
7	サニーレタス	熊本	0107	検出なし	—	—	—
8	ながねぎ	茨城	0108	検出なし	—	—	—
9	もやし	千葉	(株)加藤岡昌弘商店	検出なし	—	—	—
10	なす①	高知	0110	検出なし	—	—	—
11	みつば	茨城	JA常総ひかり	検出なし	—	—	—
12	カット白菜	茨城	0112	検出なし	—	—	—
13	ズッキーニ	宮崎	JA宮崎経済連	検出なし	—	—	—
14	れんこん	茨城	0114	検出なし	—	—	—
15	紅芯大根	中国	0115	検出なし	—	—	—
16	ゆず	高知	0116	検出なし	—	—	—
17	バナナ	フィリピン	0117	検出なし	—	—	—
18	パイナップル	フィリピン	Lapanday Foods Corporation	検出なし	—	—	—
19	しめじ	長野	JAながの	検出なし	—	—	—
20	トマト	愛知	JA愛知みなみ	検出なし	—	—	—
21	レモン	チリ	0121	アゾキシストロビン(殺菌剤) フルジオキシニル(殺菌剤)	1 1	5 5	10 10
22	じゃがいも	北海道	JAようてい	検出なし	—	—	—
23	チンゲンサイ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
24	みずな	新潟	JA新潟市	検出なし	—	—	—
25	にんじん	長野	0125	検出なし	—	—	—
26	冷凍カキ	韓国	0126	検出なし	—	—	—
27	冷凍枝豆	中国	0127	ピラクロストロビン(殺菌剤)	0.1	0.25	0.5
28	ポテトフライ	インド	0128	クロルプロファム(除草剤)	1	15	30
29	豚バラ肉	EU	0129	検出なし	—	—	—
30	煮穴子	中国	0130	検出なし	—	—	—
31	中華麺	(日本)	0131	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,葉害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。